

【資料提供】

平成 29 年 12 月 11 日(月)

国際交流課 企画推進 G

TEL : 076-225-1381

内線 : 3974

ホストタウンの交流相手国の追加について

本日、内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局は、登録内容に変更のあった既登録団体として、ホストタウンに登録されている本県と小松市の交流相手国にブラジルを追加することを認定した旨、発表しました。

1. 登録団体

石川県・小松市

2. 交流相手国

ブラジル（事前合宿競技：カヌー）

※既にニュージーランド（事前合宿競技：カヌー）を相手国として登録済
（登録日：平成 29 年 7 月 7 日）

3. 交流計画の概要

別紙のとおり

（参考）ホストタウンとは

東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催により、多くの選手やコーチ等が来日することから、参加国との人的・文化的・経済的な相互交流を図る自治体を国が「ホストタウン」として登録し地域の活性化等を推進するもの

石川県・小松市交流計画の概要


団体名	石川県・小松市
相手国・地域	ブラジル


2017～
(大会開催まで)


2020
(大会中)


2021～
(大会後～)


スポーツ交流


相手国選手・関係者との交流 

事前合宿受入れ、歓迎イベント、公開練習、学校訪問 

選手、指導者交流 


相手国応援団との交流 

日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流 


講演、競技教室 

顕彰 

国際交流

相手国選手・関係者との交流 

文化交流

相手国理解イベント 

青少年交流

大会後も継続して交流

受入環境整備（案内看板の英語併記、英文パンフレットの充実、ボランティア育成等）